

## 5Sからはじめる改善活動事例

### ねらい

- ① 自社で改善を進めてゆくための、良いきっかけづくりを行ないます。
- ② 5Sで基盤を整備し、全社的な改善活動にステップアップできます。
- ③ マンネリ化した5S活動をやり直すことができます。

### 特長

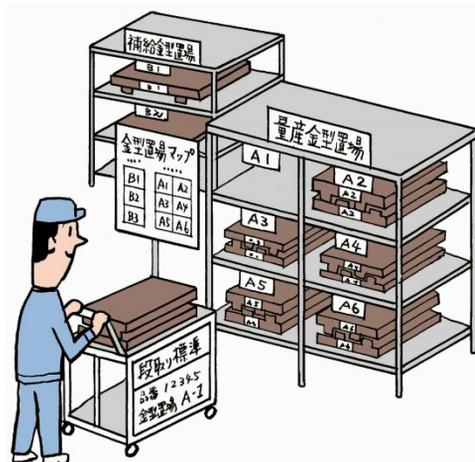
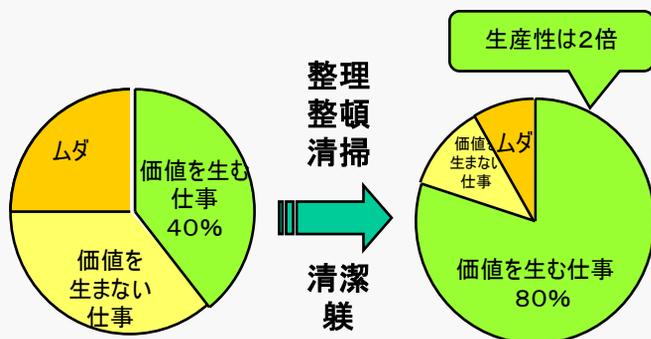
- ① 5Sの重要性を徹底的に理解していただきます。
- ② 自社ですぐに活用できるツールを使って進めます。
- ③ 実践への動機づけをおこないます。

### 5Sの意味とねらい

#### ● 5S

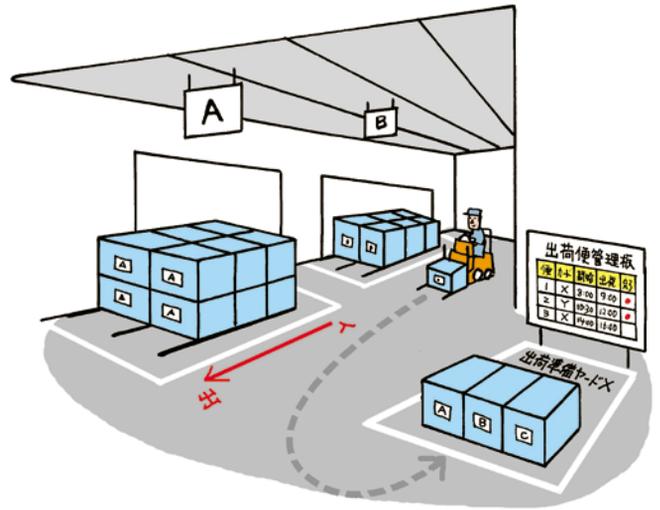
整理: 要らないものを処分すること  
 整頓: すぐに取り出せるようにしておくこと  
 清掃: いつもきれいにしておくこと  
 清潔: 整理・整頓・清掃を維持するしくみづくり  
 躰(しつけ): 決められたことが守れる習慣づけ

#### ● 5S活動で価値を生まない仕事やムダをなくす



## 研修プログラム(1日コース)

- 5Sの意味と目的
- 5Sの具体的な内容とその本質
  - ・整理・整頓・清掃と活動の実践
  - ・清潔の本質
  - ・躰の本質
- 目で見える管理ができる職場づくり
- 5S活動の進め方
  - ・5Sの推進体制と役割
  - ・5Sの推進計画と実行
  - ・5S推進のポイント
- 5Sツールとその活用
  - ・チェックシート／マニュアルなど



## 5Sからはじめる改善活動事例

- 会社の概要
  - ・業種: 食品容器製造業
  - ・資本金: 5000万円
  - ・従業員数: 200名
  - ・問題点と活動のニーズ



食の安全が求められる中で、異物混入や汚れなど顧客クレームが頻発し、今後企業を維持していく中で重要なテーマとして位置づけられた。

### ●実施ステップ

区分	活動期間	取り組み事項	ねらい	活動内容
ステップ1	1年目	5Sの徹底によるものづくりの基盤づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場のすっきり化</li> <li>・目で見て分かる5Sルールづくり</li> <li>・5Sをベースにしたムダ取りと品質改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整理・整頓・清掃の徹底</li> <li>・5Sルールづくりと順守</li> </ul>
ステップ2	2年目	品質の造り込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した品質の維持と改善</li> <li>・品質標準の見直しと改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準書類の見直し</li> <li>・日常管理の徹底</li> <li>・データ分析と改善など</li> </ul>
ステップ3	3年目	ムダ排除によるコストダウン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工程や作業のムダ徹底排除</li> <li>・ムダを見つけ改善できる人材の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準作業による現場改善</li> <li>・段取り改善</li> <li>・設備の保全など</li> </ul>

## ●5S推進スケジュール

No.	項目	内容	スケジュール													
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	推進体制の整備	プロジェクト・リーダー、事務局、推進グループなど	●													
2	5S基準の作成	めざす姿の明確化	→													
3	研修会の実施	意味、ねらい、5S基準	→	→												
4	5S推進計画作成	推進スケジュール	→													
5	実施課題の抽出	実施計画書作成		→						→						
6	現場改善実施	改善実施支援														→
7	定期監査	監査報告書作成								◇						◇
8	報告会									●						●
中産連出向(計24回)			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

## ●5S実施計画書例

区分	改善課題	ねらい、ポイント	スケジュール		
			1月	2月	3月
治具	治具置場の定置化と表示	生産頻度、出し入れし易さ考慮			
製品(限度)見本	置場の定置化と表示	出し入れし易さ考慮			
計測機器	ノギス等置場の定置化と表示	使用地点の近くに戻しやすく			
工具	工具置場の定置化と表示	使用地点の近くに戻しやすく			
チップ	ラインでの管理方法のルール	使用前と使用后、補充と回収			
	ライン内置場の定置化と表示	交換頻度の表示、交換の見える化			
ラインの部品・製品	現品票による部品の識別	品名、品番の明確化			
	ライン内部品の置場識別表示	部品投入ミス防止:品番、背番号			
	加工前部品と完成品置場の識別				
	保留品、廃棄品の識別	ルールの再確認(容器:黄色と赤)			
製品置場	置場の定置化と表示	表示:過不足の見える化			
	検査前と検査後(出荷可)の識別	ルールの再確認:内作品及び外作品			

## ●5S活動成果

- ・異物混入や汚れなど工程内不良が減少するとともに、顧客クレームも大幅削減した。
- ・顧客からの見学が相次ぐようになり、売り上げ確保にも大きく寄与した。従業員も誇りをもって作業に取り組めるようになった。
- ・ムダ取りにより生産性が向上し、ピーク時での外注依存度が30%低減した。

問い合わせ先

一般社団法人中部産業連盟 コンサルティング事業部 業務室  
 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13  
 TEL:052-931-2980(直) FAX:052-931-5198 E-mail:consult@chusanren.or.jp